

Great Little Town ASHIYA

広報

あしや

1993年 5月1日号
(平成5年)

No.634

毎月1日・15日発行

発行／芦屋市役所(広報課)

☎0797-31-2121

〒659 兵庫県芦屋市精道町7番6号

芦屋市の人口と面積
(平成5年4月1日推計人口)

人口総数	86,853	世帯数	33,326
男	40,485	面積	17.31km ²
女	46,368		



さわやかぱーとなー

2/88,000

がんばれ

あしやイレブン!

たなか ともゆき
田中 朋之君

高浜町 在住

おおおか ふきこ
大岡 落子さん

緑町 在住

監修/大森一樹(映画監督) 撮影/山口 宏(写真家)

昨夜の雨もあがり中央公園のグラウンドでは、小学校サッカークラブの六年生新人戦が、朝早くから進められていた。泥まみれの二十二人の激しい動きに熱気がこもる。コーチの興奮した声がとぶ。

「いいぞ、そのシュート、その調子だ。田中の足についてゆくやつはいない いけ!」

田中君 浜風小六年。サッカークラブのキャプテンであり、エースだ。やや小柄ながらドリブルのうまさも抜群。ポジションはセンターハーフ。市内小学校の数多いサッカーのメンバーの中から、ただ一人県代表に選ばれた。技術はもちろん、冷静な人柄が認められたのだろう。彼の父も、サッカーコーチであり恵まれた環境ともいえる。

大岡さん 潮見小五年。ほっそりしたからだだったが、その敏捷な動きは全身バネそのものに見えた。

「五歳のときから、兄のサッカー試合を見ってきました。だからクラブに入ったときはとても嬉しかった。女子の部員がもっと増えるといいのに」

彼女は二年生の時に入学して以来、もっとも熱心な部員である。ポジションは、左ウイング。重要な位置だ。

「サッカーが一番楽しいのは試合!」

二人の元気な声が返ってくる。

広いグラウンドを駆けまわるあのさわやかさ、迫力。日々の練習を力いっぱいぶつける楽しさは、大変な魅力だ。

健康でスケールの大きい子供をつくるのが、コミスクの願いである。スターを育てるのが目的ではない。

「高学年になると、勉強もむづかしくなるけど、サッカーは絶対やめない!」

「サッカーしてる方が勉強にも集中できるもの!」

一所懸命に言う顔が頼もしい。

今年がJリーグが始まり、少年たちのサッカー熱はいやがうえにも高まる。

「好きな選手は三浦!」二人とも目を輝かせて言う。偏差値が上がるに連れてさながらこの時期に、ホッと目の前が明るくなるような気がした。

サッカーをとおして、これから大きく伸びていく

田中君、大岡さんに心から拍手を贈りたい。

(文章・グループ芦文)

芦屋市国際交流協会の発足にあたって

芦屋市国際交流協会
会長 井植 敏



この度、芦屋市や関係各位のご尽力によりまして、国際交流協会が発足することになりました。理事を代表いたしまして、市民の皆さまにごあいさつ申し上げます。

私たちのまち、芦屋は急速な国際化の進展に伴いまして、国際交流活動を行う市民のかたがたや民間交流団体が数多く、文化芸術、教育、スポーツ等の交流が盛んになっております。

他のまちと比較して、在住外国人のかたがたは多く、また国際社会の第一線で活躍されているかたも多く、国際化に対する豊富な資源を抱えているまちであると思っております。芦屋にふさわしい国際交流を進めるためには、この豊富な資源をどのように生かすかが大切でございます。

また平成6年の夏には、関西新空港が開港され、芦屋のまちはいろいろな面で、国際化の波を受けることが必至でございます。そのような中で国際交流協会が設立され、今後具体的な芦屋にふさわしい国際交流の事業を展開していくためには、市民の皆さまの積極的なご参加とご理解が欠かせないこととございます。

私は国際交流の大きな目的は、国際化に対応する人づくりであり、国際化に対応するまちづくりであり、それがやがては国際貢献、国際平和に寄与していくものであると思っております。

さらに、これからはアジア圏、アフリカ圏との交流も大切でございます。11月に前フィリピン大統領のクラソン・アキノ女史をお招きする「地球家族会議」はとても意義深いものであると思っております。

以上の点を念頭におきまして、市民のかたがたと共に歩む国際交流協会となるよう努力いたしたいと思っておりますので、皆さまのご協力、ご尽力をお願い申し上げます。

芦屋市国際交流協会が発足

(Ashiya Cosmopolitan Association)

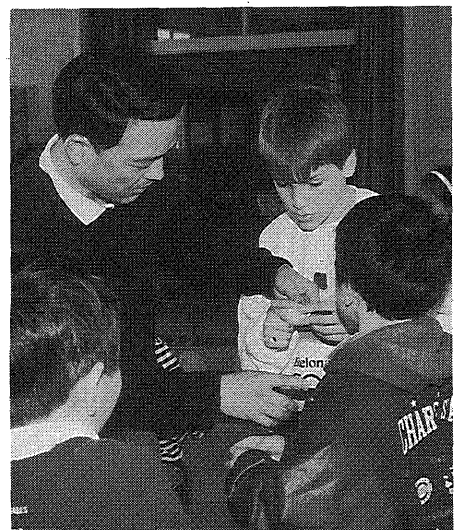
問い合わせ 国際交流協会 ☎34-6340(公光町5-23)
国際交流課 ☎38-2008

芦屋市国際交流協会の発足

「民間での国際交流活動の核として、芦屋市民の国際感覚と国際理解を醸成するため、国際交流の普及啓発、各種交流事業等を推進し、もって国際化に対応する人づくりと地域づくりに結びつけ、『二〇〇一年芦屋の都市像』誇りと愛着を感じる国際文化住宅都市」の実現にむけ、国際社会の発展と平和に寄与しようとする」(協会設立趣意書より)趣旨に基づき、芦屋市国際交流協会が設立されました。

四月一日、第一回理事会において、会長・副会長・会計が選出され、会長には、三洋電機株式会社代表取締役会長・井植敏氏、副会長にジャパソール株式会社代表取締役会長・植野藤次郎氏、株式会社テイジンアジア常務取締役・本庄治氏(芦屋ロータリークラブ)、会計に兵庫医科大学理事・森村美佐子氏(国際ソロプチミスト神戸東)、顧問に北村春江市長が就任しました。(下段組織図参照)

四月一日、第一回理事会において、会長・副会長・会計が選出され、会長には、三洋電機株式会社代表取締役会長・井植敏氏、副会長にジャパソール株式会社代表取締役会長・植野藤次郎氏、株式会社テイジンアジア常務取締役・本庄治氏(芦屋ロータリークラブ)、会計に兵庫医科大学理事・森村美佐子氏(国際ソロプチミスト神戸東)、顧問に北村春江市長が就任しました。(下段組織図参照)



小学校での交流風景▶

協会の会員募集

五月下旬から協会の会員募集が始まります。市民の皆さまの積極的な参加が待たれています。

会費(年額)は、個人会員一〇二千円、法人・団体会員一〇一万五千円です。

これからの具体的な協会事業については、協会発行の機関紙や本紙を通じてお知らせいたします。

六月からすべての土曜日市役所は休みになります

市では一部の施設をのぞいて、六月から毎週土曜日は業務を休ませさせていただきます。市民の皆さまのご理解・ご協力をお願いします。

なお、土曜日閉庁の実施にあたっては、皆さまの生活に大きな支障のないよう、左表の施設等は従来どおり業務を行います。

(詳しくはご利用になる施設等でご確認ください。)

問い合わせは企画課事務管理担当(☎382005)へ。

▲次の施設は今までもどおり土曜日も業務を行います。

くらしと環境関係

- ごみ収集・環境処理センター
- 火葬場(第2・4土曜日は休み)
- 消防署
- 芦屋病院(外来部門は休み)
- 浄水場

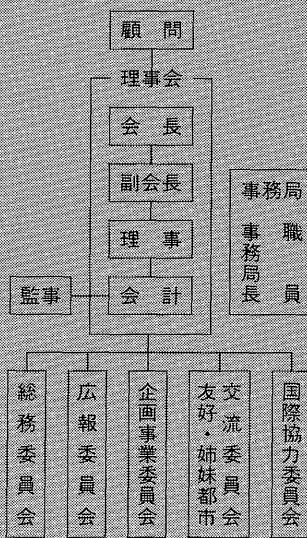
社会福祉関係

- 保育所
- 福祉会館
- 老人福祉会館
- 和風園
- 上宮川文化センター(隣保館・児童センター)

教育・文化・スポーツ関係

- 市民会館
- 公民館
- 図書館
- 美術博物館
- 谷崎潤一郎記念館
- 体育館・青少年センター
- 各地区の集会所

芦屋市国際交流協会組織図と専門委員会の業務内容



- 総務委員会 委員長・副委員長・委員
予算立案・決算/事業計画の総括/組織・規程・法令/総会関連事項/市との連絡調整・各委員会間の調整/会員募集/団体育成・助成等
- 広報委員会 委員長・副委員長・委員
機関紙の発行/生活情報誌等の発行/各マスコミとの連絡調整/各種情報収集/各種記録収集等
- 企画事業委員会 委員長・副委員長・委員
講演会・セミナーの開催/語学教室/各種交流事業/指導者養成講座(ボランティア通訳、日本語指導者等)等
- 友好・姉妹都市交流委員会 委員長・副委員長・委員
姉妹都市交流(交換学生の派遣・受け入れ)/友好都市との交流(友好使節団の派遣・受け入れ)/その他海外都市との交流/友好都市交流事業関係団体との連携・協力等
- 国際協力委員会 委員長・副委員長・委員
留学生の支援事業/NGOとの連携・支援/開発途上国への交流・援助等

住宅統計調査 調査員募集

本年10月1日に実施される住宅統計調査の調査員を募集しています。

対象 60歳くらいまでの健康なかなた
調査期間 平成5年9月下旬~10月上旬
内容 受け持ち調査区(50~60世帯)への調査票の配布・回収、地図・世帯名簿の作成

申し込み 総務部総務課文書統計係
☎38-2010



春の図書館学講座

図書館のいま—学校図書館と公立図書館の接点—

日時 5月14日(金)13時30分~15時30分
会場 打出教育文化センター2階大会議室
講師 藤井千年氏(前尼崎市立中央図書館長)
鹿野恵子氏(岡山市立石井中学校勤務)
定員 70人
費用 無料
問い合わせ 図書館☎31-2301



花と緑の相談はお近くの緑化委員さんへ

上原 潤也	岩園町	石村 賢三	月若町
田上 順一	東山町	武田 公宏	津知町
木田 茂男	東芦屋町	小南 文雄	楠町
向田 行文	船戸町	松浦 信行	岩園町
奥谷 惟之	船戸町	阪上 満	春日町
宇都宮 明	公光町	北島貴世子	精道町
岡部 博美	大榎町	三木 敦子	三条南町
米田 貞夫	茶屋之町	多木万寿雄	松浜町
成田眞佐美	楠町	前田 玉江	高浜町
野田 輝雄	大東町	村本 巨	川西町
西川クニエ	西蔵町	//	和子
都筑 順子	清水町	村山 久	竹園町
大向 茂	宮塚町	岡久 輝子	翠ヶ丘町
中井 芳正	西山町	伊藤 郁子	業平町
荻野健二郎	西山町	北村 淑子	西蔵町
今里 肇	西山町		

市では地域の緑化を高めるため「緑化委員」を左表のかたにお願いしました。花や緑のことはお気軽にご相談ください。問い合わせは、緑化協会(☎382103)へ。

市税条例の一部改正 問い合わせ 税務管理課税係 ☎38-2015

地方税法の一部改正に伴い、市税条例の一部を改正し、4月1日から施行しています。

個人市民税

非課税限度額の引き上げ

▷所得割 非課税限度額を、所得金額が34万円に、本人、控除対象配偶者、扶養親族の合計数を乗じて得た金額に、控除対象配偶者または扶養親族を有する場合にはその金額に25万円（現行19万円）を加えた金額としました。

▷均等割 均等割だけの課税に係る非課税限度額を、所得金額が34万円に本人、控除対象配偶者、扶養親族の合計数を乗じて得た金額に、

夫婦・子2人の給与所得者の場合
(単位：千円)

区分	改正前	改正後	
所得割	所得金額	1,550	1,610
	収入金額	2,450	2,535
均等割	所得金額	1,440	1,490
	収入金額	2,292	2,364

上記金額以下の場合には課税されません

特別土地保有税

三大都市圏の特定市の市街化区域における課税の特例措置（いわゆるミニ保有税）の適用期限を1年間延長して平成6年3月31日まで（現行平成5年3月31日まで）の間に取得された土地について適用します。

軽自動車税

電気自動車に係る税率の特例措置の適用期限を平成6年度まで（現行平成4年度まで）2年間延長しました。

特別土地保有税の申告

問い合わせ 課税課固定資産税係 ☎38-2017

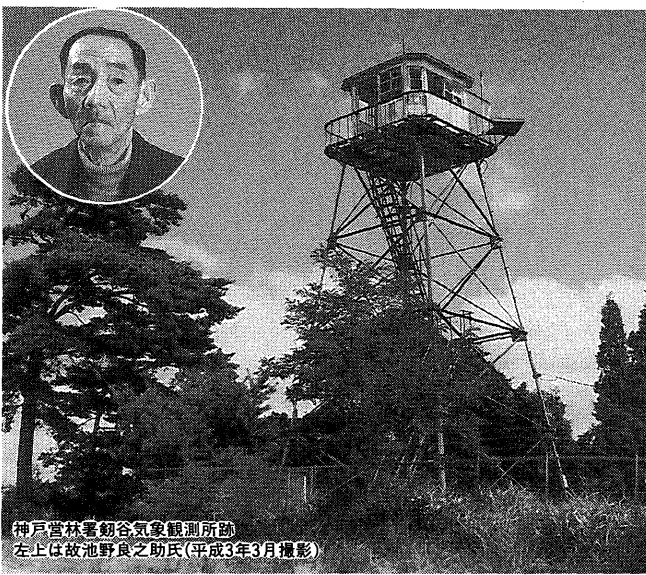
平成5年1月1日現在で、下表に該当する土地を保有しているかたは5月末日までに、申告と納付をしてください。

	申告の必要な人	申告対象土地(市内に限る)
一般分	5000㎡以上の土地の所有者	①昭和44年1月1日以降取得した市街化区域内の土地 ②昭和58年1月2日以降取得した市街化調整区域内の土地
	1000㎡以上の土地の所有者	昭和61年1月1日以降取得した土地
ミニ分	500㎡以上の一団の土地の所有者	昭和57年4月1日から昭和63年3月31日までに取得した市街化区域内の土地
	330㎡以上の一団の土地の所有者	昭和63年4月1日から平成3年1月1日までに取得した市街化区域内の土地

●取扱業務

住民票の写し、住民票記載事項証明書、戸籍謄抄本、戸籍の附票(年金現況届)(身分証明書)(印鑑登録証明書)(外国人登録証明書) くだし()は即時発行の時間内のみ取り扱います。(午後二時以降申請分は翌日)

	即時発行時間	申請書の受け付け申請済み証明書の交付
平日	午前9時～午後5時10分 昼休みも利用できます *ラポルテ休館日のうち第3木曜日は休み	午後5時10分～午後8時 *ラポルテ休館日の第2・3木曜日は休み
土曜日	午前9時～正午 (第2・4土曜日は休み)	午前10時～午後8時
日・祝	休	午前10時～午後8時



神戸営林署朝谷気象観測所跡
左上は故池野良之助氏(平成3年3月撮影)

このほど、ご遺族からその貴重な生活記録の全てを芦屋市に寄贈されました。寄贈資料の内容は、大学ノート六十冊に及ぶ詳細な気象観測記録を中心に、山頂からみた阪神大水害(昭和十三年)や阪神大空襲(昭和二十年)等の生々しい記述のある日記類アルバム、自著の

気象災害などの貴重な資料を寄贈 風雪の38年「人間灯台」の記録

芦屋のゴロゴロ岳(標高五六五・六メートル)で昭和十年から四十八年まで、三十八年間にわたる長い年月をただひとり望楼の上で、山火事の監視や気象観測、人命救助などを続けられ、「人間灯台」と呼ばれた農林技官・池野良之助(いけのりようのすけ)氏(昭和四十六年芦屋市民文化賞受賞)が、昨年十一月に亡くされました。



人権擁護委員さんが表彰されます

芦屋市のお二人の人権擁護委員さんが今年の5月7日に全国人権擁護委員連合会長賞を受けられることになりました。

受賞されるのは増田陽子(ますだ・ようこ、春日町在住)氏と、中川喜一郎(なかがわ・きいちろう、川西町在住)氏で、いずれも在職8年以上にわたり、人権擁護委員として人権擁護行政に功労のあったかたがたです。



増田陽子氏



中川喜一郎氏

問い合わせは人権推進課(☎38-2055)へ。

市民相談受付案内

市では、市民の皆さんの日常生活に関するさまざまな問題について、下表のような相談窓口を開設しています。相談は無料で秘密は厳守されます。国籍等にかかわらず、どなたでもお気軽にご利用ください。

予約の必要な相談はあらかじめ電話でお申し込みください。

相談名称	相談内容	相談日時	相談員	担当課	予約
一般相談	市の仕事についての相談や問い合わせ、日常生活での問題等	執務時間中	市職員	生活文化課(38-2007)	
法律相談	借地、借家の問題等法律全般	毎週木曜日 13時～16時	弁護士	生活文化課(38-2007)	○
家事相談	親子、夫婦、離婚、相続の問題等	毎週水曜日 13時～16時	家庭裁判所調停委員など	生活文化課(38-2007)	○
行政相談	国・県・市行政への苦情・要望等	毎月第3火曜日 13時～16時	行政相談員	生活文化課(38-2007)	○
人権相談	名誉侵害、差別、いやがらせやいじめ等	毎月第2・4火曜日 13時～16時	人権擁護委員	人権推進課(38-2055)	○
消費生活相談	商品の苦情、訪問販売の問題等	執務時間中	専門相談員市職員など	経済課(38-2034)	
心配ごと相談	日常生活上のあらゆる相談ごと	執務時間中	民生委員ほか	社会福祉協議会(32-7530)	

ラポルテ市民サービスコーナーからのお知らせ

ラポルテ本館が休館日の第二曜日も業務を行っています。正面入口は閉まっていますので、東側のエレベーター、階段をご利用のうえ二階までお越しください。

またJR芦屋駅セルヴィス取次ボストを利用して出勤前に申請すれば(取次時間：午前八時～午後八時)お帰りにサービスコーナーで住民票の写し、戸籍謄抄本の受け取りができます。(午後二時以降申請分は翌日)

「下水」の水質試験結果 下水処理場☎32-1291

項目	試験日		活性汚泥法処理による基準
	3月18日(木)	4月7日(水)	
天候	晴れ	曇り	
水温(℃)	8.8	10.0	
検水名	流入水	処理水	
水温(℃)	15.9	16.8	18.0
P	8.5	7.5	8.6
H	8.5	7.5	7.0
S	130	3	250
S(mg/l)	130	3	3
BOD(mg/l)	110	7.0	114
7.0			7.0
大腸菌群数(コ/㎖)	79000	1	61000
5			5
備考	前日曇り 前々日雪	前日晴れ 前々日曇り	

用語の説明 【PH】水素イオン濃度。酸性度を示し7が中性。7より大きいほどアルカリ性、小さいほど酸性が強い【S】不溶性の固形物。水質汚染の原因になる【BOD】生物学的酸素要求量。数値が高いほど有機物が多い。

青少年野外活動センター開村

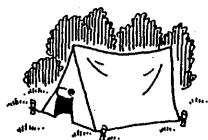
通称：あしや村

期間 5月1日～10月31日(毎週火曜日休村)

申込方法 2カ月前から1週間前までに下記へ2泊3日を超える使用はできません
使用料 無料(テント・毛布・食器などの貸し出しも無料)

申し込み 問い合わせ
体育館・青少年センター
青少年育成係

〒659 川西町15-3
☎22-0358



兵庫県内最低賃金のお知らせ

事業所で働くすべての労働者と、使用者に適用されます
問い合わせ 西宮労働基準監督署 ☎0798-26-3733

単位：円	日給	時給	実施日	
兵庫県最低賃金	4585	577	4年9/30	
産業別最低賃金	繊維工業	4960	620	4年12/1
	塗料製造業	5732	717	4年12/1
	鉄鋼業	5464	683	4年12/15
	一般機器器具製造業	5344	668	4年12/1
	電気機器器具製造業	5112	639	4年12/1
	輸送用機器器具製造業	5608	701	4年12/15
	計量・測定器等製造業	5184	648	4年12/15
	各種商品小売業	5020	628	4年12/1
	自動車小売業	5270	660	4年12/1

3月31日に財団法人の設立 1周年を迎えた芦屋ハートフル福祉公社



関係者への感謝の意を表わす北村市長

昨年四月、高齢者や障害者等のかたが住み慣れた地域社会で安心して生活ができるように、在宅福祉の充実を目指して設立された芦屋ハートフル福祉公社は、平成五年三月三十一日付けで「財団法人芦屋ハートフル福祉公社」として生まれ変わりました。

今後ますます進行する高齢化社会にあつて、人的・財政面の強化を図りつつ事業の拡大・発展を行うとともに、高齢者福祉の増進を目指します。

この一年の活動実績の中で、ホームヘルプサービスの延べ派遣時間は二万五千時間でこれは昨年度の一・六倍となっています。

また、福祉給食サービスは、一日約百十食を二家庭に届けています。

財政的支援をしていただいている会員のみなさん、民生委員や福祉推進委員、老人クラブ役員、ボランティアなど保健福祉団体の関係者をはじめ、市民のみなさん約百八十人のかたが参加をし、福祉公社の新スタートを喜ぶとともに、関西大学教授・松原一郎氏の講演(五面別掲)を聞きました。

当日、福祉公社の理事長でもある北村市長は、開会のあいさつを行い、関係方面のご支援・ご協力に感謝の意を述べました。

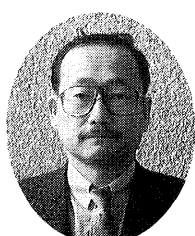
問い合わせは、(財)芦屋ハートフル福祉公社(☎33122)へ。

平成12年度までのサービス計画を本年度中に策定 ぬくもりのある福祉社会の実現へ

■老人保健福祉計画策定のための調査結果まとまる■

今年度は、平成十二年度までの高齢者保健福祉の具体的なサービス目標量やその供給体制を設定し、生活環境や生きがい対策などの方法を明記した老人保健福祉計画を策定する年です。

昨年九月、この計画策定の基礎資料とする高齢者の実態把握とニーズ調査を実施しましたので、その結果を報告します。



関西大学教授
松原 一 郎

日本は急速に高齢化が進んでいますが、高齢化社会とは人間の寿命が伸び、高齢者が増えてきたというように簡単に捉えらるべきでなく、産業構造が変わり、多産多死から少産少死への人口転換が行われていく社会全般の構造変動として理解していく必要があります。

家族についても、第一次産業の就労人口の激減に伴い、大家族から都市集中のサラリーマン型核家族に変化し、子供が自分たちの生活を再生産し、老後の面倒をみて

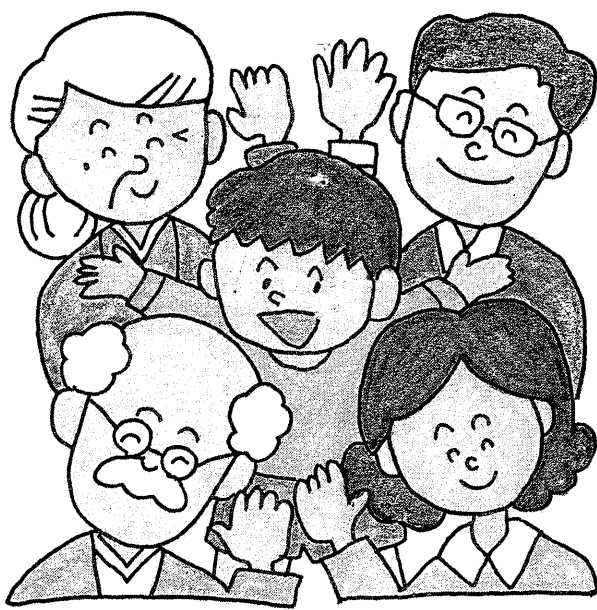
高齢者の状況 要援護老人 4人に1人が85歳以上

一般高齢者では七十五歳までの前期高齢者が後期高齢者を上回り、要援護老人では、約四人に一人が「八十五歳以上」で、後期高齢者が七割近く占めています。

また、一般高齢者では、高齢者だけの世帯が六割近くを占めています。要援護老人では、七割近くに増えています。

住まいの状況では、一般高齢者では約八割が持ち家ですが、要援護老人になると六割に減少しています。

高齢者は民間住宅が借りにくいこと、住宅等も将来的には明け渡さなければならぬことなどからも住宅問題



問い合わせ●市高年福祉課(☎38-2044)

調査の概要

調査目的	老人・虚弱老人・ひとり暮らし老人および一般高齢者調査で把握した寝たきり老人・痴ほう性老人合計 460人				
調査方法	社会福祉協議会が委嘱する福祉推進委員の訪問面接調査				
調査対象(2種類)	本市の高齢者状況(参考)				
〔一般高齢者調査〕市内在住の65歳以上の一般高齢者を住民基本台帳から無作為抽出した高齢者合計1127人	平成5年4月1日現在で、65歳以上人口は1万1950人(在日外国人含む)で、高齢化率は13.8%となっており、兵庫県都市部で上位(9位)にあり、阪神間では最も高い率です。				
〔要援護老人調査〕市が把握する寝たきり老人・痴ほう性					
調査対象	標本数	回収数	有効回収数	回収率	調査期間
一般高齢者	1127	1127	1037	92.0%	平成4年9月7日～19日
要援護老人	460	460	416	90.4%	
合計	1587	1587	1453	91.2%	

これからの方 高齢者福祉のあり方

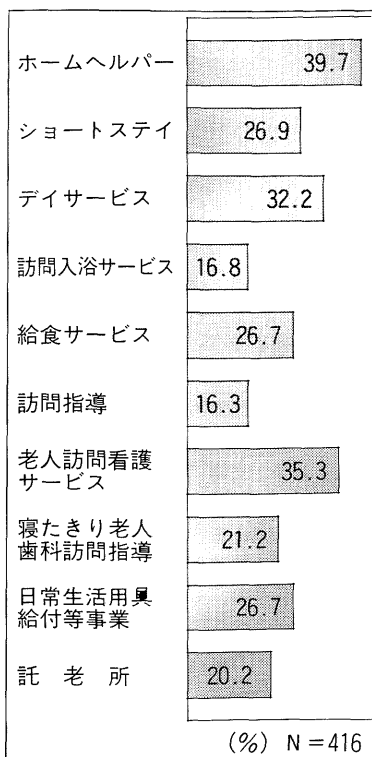
このように、従来の家庭による介護は限界を超えてきているので、これからは、社会システムとして高齢者福祉を進めていかなければなりません。お金の医療などの物理的なものではなく、年金制度などである程度カバーできますが、老後の不安や生きがいを必要とする高齢者の増加に伴い、後者の介護の問題は、家族構成の変化とも絡んで、ますます深刻な問題となっていくことが予想されます。

他方、女性の社会的な役割は専業主婦から兼業主婦へと変化し、今日、家事・地域社会や親類とのつきあいや多々多面的役割を担われています。

いなど精神面も含めた支援は、生身の人間が労をいとわずに行う福祉サービスが必要です。

特に、高齢者自身が住み慣れた地域で老後を全うしたいという欲求は高く、それに応じて在宅サービスニーズも著しく高いものがあり、多数

保健福祉サービスの利用状況と利用意向



一般高齢者の福祉サービスに対する認知度は、名前を知っている程度も含めると、「ホームヘルパー」が一番で八割を超えています。「訪問入浴サービス」「ショートステイ」も六割以上で、低いのは「在宅介護支援センター」「機能訓練」となっています。

保健福祉サービスの利用状況は全体的に低く、最も利用率の高い「健康診査」でも一割強です。利用しない理由には、「勤め先や病院で受けている」や「健康であるから必要でない」が多い。また、利用意向も、全体的に「わからない」「利用したくない」という回答が多く、「利用したい」という回答が三割を超えている。「健康診査」だけでなく、居住地が異なる「有料老人ホーム」等については、「利用したくない」という回答が多い。

「一般高齢者の福祉サービスに対する認知度は、名前を知っている程度も含めると、「ホームヘルパー」が一番で八割を超えています。「訪問入浴サービス」「ショートステイ」も六割以上で、低いのは「在宅介護支援センター」「機能訓練」となっています。

保健福祉サービスの利用状況は全体的に低く、最も利用率の高い「健康診査」でも一割強です。利用しない理由には、「勤め先や病院で受けている」や「健康であるから必要でない」が多い。また、利用意向も、全体的に「わからない」「利用したくない」という回答が多く、「利用したい」という回答が三割を超えている。「健康診査」だけでなく、居住地が異なる「有料老人ホーム」等については、「利用したくない」という回答が多い。

介護の状況 8割が在宅で介護を受けることを希望

介護の状況は、一般高齢者では、常に十分な介護を受けられない状態にある人は、約四人に一人以上の割合となっています。

要援護老人への調査では、「介護や手助けをする人が常にいる」と答えた人は約四割いますが、その半面十分な介護や手助けを受けられない人も約半数を占めています。日中、ひとり暮らしの人が五・〇％という結果も、比率としては低いが、今後ますます女性の社会進出などに伴い増加すると考えられます。

今後、要介護の高齢者が増加することを考えあわせると、介護者の不足は深刻な問題となっています。

要援護老人になってからの期間

約四人に一人は、要援護老人になって五年以上も介護や手助けを受けて暮らしている状況にあります。長い年月にわたる介護者の苦勞が察せられます。

介護者が困っていること

主な介護者を見てみると、約三人に一人は、高齢者本人の子どもの配偶者で、次いで高齢者本人の同居

社会参加の状況 友達との交際や旅行等に生きがい

一般高齢者のかたに、社会との関わりや生きがいを聞きました(複数回答可)とこう、社会参加の項では、三割強のかたが「仲間内や趣味の会」に参加しています。次いで「勤めに行く」(二四・〇％)、「自営業」(二二・八％)など聞いておられるかたが三割強で、町内のホームヘルパーなど専門的な人材や地域住民の参加・協力が求められます。在宅支援体制の中心は公的なものですが、それだけでは財政的にも人材的にも不足なので、民間の手による積極的な参加・協力が重要です。若い人も自らが高齢者となり介護をうける立場になっていくのであり、自分の問題として何ができるかを考えていかなければなりません。今年度は、二十一世紀を目標に高齢者保健福祉サービスを決する老人保健福祉計画が策定される年であり、積極的な提案し意見を述べ、計画に反映させていって欲しいと思います。(芦屋ハートフル福祉公社講演会から、文責・高年福祉課)



趣味に生きがいを感じる割合が高い

市政ニュース
ふれあい芦屋

3月26日に行われた春休みの親子施設見学会では、芦屋沖をクルージングする親子の様子です。また4月11日に催された'93芦屋国際ファンクラブの模様、4月16日にルナ・ホールで行われた婦人週間の記念行事等を紹介。

広報チャンネルについてのお問い合わせは、広報課(☎2006)へ。ケーブルテレビへの加入についてのお問い合わせは、CCA(フリーダイヤル0120-0181-344)へ。

時間	5/1-5/16	5/17-5/31
6	00:ふれあい芦屋(※) 30特集「さくらまつり」(※)	00:ふれあい芦屋(※) 30ニッポンみたま
7	00能力発揮していきいきライブ 20文字放送(市からのお知らせ)	00能力発揮していきいきライブ 20文字放送(市からのお知らせ)
8	30ナレーション付き文字放送I 45市紹介ビデオ(※) 「小さな大都市芦屋」	30ナレーション付き文字放送II 45市紹介ビデオ(※) 「小さな大都市芦屋」
9	30:ふれあい芦屋(以下繰り返し)	30:ふれあい芦屋(以下繰り返し)

以後、9:30-13:00、13:00-16:30、16:30-20:00、20:00-23:30の時間帯で繰り返し放送します。

**広報チャンネル
番組ガイド**

ビデオ紹介「特集さくらまつり」
今月の特集は、4月1日(日)に行われた「第6回芦屋さくらまつり」を放送。3日に行われたオープニングセレモニー、市民センターでの生け花展とお茶席、細雪文字碑前での細雪まつり、そしてさくらコンサートの様子などを紹介します。

また、広報チャンネルで放映した「ふれあい芦屋」等のビデオテープ、題名の後に*印のあるものの貸し出しも行っていきますので、ご利用ください。

観葉植物のハンギングタブローづくり

玄関先を演出しませんか

日時 5月17日(月)
10:00-12:00
会場 緑化協会事務所
費用 2,000円(金ぶち持参)
講師 前田典子氏(グリーンインストラクター)
定員 20人
申し込み 5月13日(木)までに電話で緑化協会(☎38-2103)へ

タブローとは小型の絵のことで、今回は焼板にボケットをつけて観葉植物を絵を描くように植え付け、おしゃれな壁掛けを作ります。

第33回 あしや山まつり

日時 5月9日(日)
雨天中止
会場 奥池遊びの広場

山まつりイベント 11:00-13:00
●健康体操●講演「六甲山の自然のあらし」
●手品●クイズ・子供お楽しみコーナー
●参加者全員にお楽しみ袋があります

記念ハイキング
山手幼稚園前(阪急芦屋駅東)9時集合
栢谷-ゴロゴロ岳-奥池(5%、一般向き)
①奥池-飯盛尾根-カベの城-北山公園-阪急甲陽園駅(7%、一般向き)
②奥池-ゴルフ橋-風吹岩-会下山遺跡-阪急芦屋駅(5%、一般向き)

問い合わせ●経済課商工観光係(38-2033)

第11回5・5フェスティバル
日時 5月5日(水)10時~16時
会場 体育館・青少年センター

青少年センター
10:00-11:00 映画会「それいけ!アンパンマン キラキラ星の涙」
11:00-12:00 人形劇「クルクルリンシャンボンボリン ほか」
13:00-14:00 映画会「スヌーピーの大冒険」
14:00-15:00 人形劇「ぬくぬく ほか」
15:00-16:00 プレブルム
折り紙指導(13:00-15:00)、読書・紙芝居・似顔絵(母の日・父の日似顔絵コンクール)

体育館 (体育館シューズ持参)
13:00-15:00 親子体操
10:00-16:00 卓球・バドミントン

川西運動場
14:00-16:00 ながつ投げ大会(雨天中止)

問い合わせ●体育館・青少年センター育成係(☎22-0358)

保健環境

芦屋病院 TEL:31-2156
 保健センター TEL:31-1586
 芦屋保健所 TEL:32-0707
 環境部総務課 TEL:38-2050
 環境保全課 TEL:38-2051
 環境サービス課 TEL:22-2155
 環境施設課 TEL:32-5391



幼児のための食事とおやつとの与え方教室

幼児のための食事とおやつとの与え方教室

6月4日(金)13時30分から15時まで、保健センターにて、幼児のための食事とおやつとの与え方教室を行います。内容は、講話「幼児の健康と歯の大切さについて」(講師 藤本泰雄歯科医師)、むし歯予防、かみごたえのある食品の展示と試食。歯の相談もあります。お子様つれでどうぞお越しください。なお、費用は無料(予約制)です。

問い合わせは、保健センターへ。

健康講座—乳がん

日本人の乳がんの発生率は急激に増加しています。乳がんは、自分で早期発見できる点が他のがんと違ってきます。早期に発見できるよう「自己検診法」を習得しましょう。

保健センターにて、5月28日(金)13時から15時30分まで、福岡昭吉医師による講演「乳がんの早期発見と最新の検査・治療について」と「自己検診法」の実習を行います。対象は、30歳以上の女性で、定員は20人(予約制)です。費用は無料です。

問い合わせは、保健センターへ。

小児マヒ(ポリオ)ワクチンの服用

◇日程…5月11日(火)、17日(月)、26日(水)、31日(月)

◇場所…保健センター

◇受付時間…14時から15時30分

◇対象…平成4年2月1日から5年1月31日生れの乳幼児と今まで2回の服用を済ませていない48カ月までの幼児

◇費用…無料

◇注意とお願い…①体温は必ず家で計り「芦屋市予防接種つづり」にある問診票に記入し、切り取ってお持ちください②発熱、げりなどの症状があるときは、かかりつけの医師か会場の医師に相談してください③はしか、MMR、BCG接種を受けた場合は1カ月、その他の予防接種を受けた場合は2週間を経過しないと受けられません④母子健康手帳を持参ください

問い合わせは、保健センターへ。

不要ねこの引き取り

5月5日(水)の不要ねこの引き取りは祝日のため、12日(水)に変更します。

10時から10時30分まで、市役所本庁舎南館玄関横で受け付けます。費用は、生後91日以上のおねこ1匹につき1700円。生後90日以内のおねこ10匹まで1700円(10匹を超える毎に1700円加算)所有者のないおねこは無料です。

問い合わせは、環境部総務課へ。

●検診だより 5/1~6/4

■保健センター(阪神芦屋駅から北へ200m)

- 内容▶日時▶対象・経費・その他
- ツベルクリン反応検査▶ありません ツ反判定・BCG接種▶ありません▶3カ月~4歳未満児(母子健康手帳、予防接種つづり持参)
- 1歳児健康診査▶委託医療機関で実施
- 育児相談(予約制)▶27日/9:30~11:30▶(無料)
- 三種混合・はしか(MMR)▶日時は委託医療機関にお問い合わせください▶個別接種(無料)
- 1歳6カ月児健康診査▶20日/13:00~14:00▶H3、10.16~11.15 生まれ(母子健康手帳持参)
- 母親学級(3回目は予約制)▶12日/13:00~16:00〔保健センター〕・19日/13:00~16:00〔保健センター〕・26日/10:00~13:30〔市民センター〕▶妊婦(母子健康手帳とテキスト代250円持参)1回目→妊婦体操(ズボン持参)3回目→調理実習(エプロン、ふきん、材料費650円持参)
- 在宅ねたきり者訪問指導▶保健センターにお申し込みください▶在宅で40歳以上のねたきり、またはそれに準ずるかた(無料)
- 在宅ねたきり者歯科訪問指導▶保健センターにお申し込みください▶在宅で65歳以上のねたきり、またはそれに準ずるかた(無料)
- 肺がん検診(市民検診で実施)▶25日/9:30~10:30▶40歳以上。胸部X線。かくたん検査(必要なかたのみ900円)
- 市民健診▶25日/9:30~10:30▶16歳以上→胸部X線・血圧・検尿(無料)40歳以上→心電図・採血(絶食 絶食400円)
- 健康チェック(予約制・予約受付中)▶10・11・6/1日/9:15~▶35歳以上(成人予防10項目5000円)
- 貧血検査▶25日/9:30~10:30▶16歳以上(180円)
- 栄養相談(予約制)▶25日/9:30~11:00▶(無料)
- 健康相談▶18・25日/13:00~15:00▶成人を対象に医師による相談
- 胃がん検診(予約制)▶6・13・17・20・24・27・31日/9:00~10:30▶35歳以上(1000円)
- 子宮(頸部)がん・乳がん検診▶随時(医療機関で診療時間内の午前中)▶30歳以上の婦人。子宮(頸部)がん(1000円)乳がん(400円)
- 大腸がん検診▶受付随時(採便容器でとり方の説明)提出日:11・25日/午前中▶40歳以上(800円)
- 歯の無料相談と健診(歯科医師会館)▶19日/13:00~14:30▶歯周病疾患予防
- 献血▶今月はありません(次回は6/12日ダイエー芦屋浜店前)

■芦屋保健所(国道2号業平橋東へ150m)

- 4カ月児健康診査(股関節脱臼検診併設)▶12日(H.5.1.1~1.15生)、26日(H.5.1.16~1.31生)/13:00~14:30(母子健康手帳持参)
- 3歳児心の健康▶11・18・25日/9:00~10:45▶満3歳児。しつけ子育て相談
- 3歳児健康診査▶6日/13:00~14:30▶満3歳1カ月~4歳未満児。小児科・歯科・尿・視聴覚検査・栄養指導
- アルコール依存症家族会▶14日/10:00~12:00▶アルコール問題に悩んでいる家族(事前連絡必要)
- 乳幼児歯みがき教室▶13・6/2日/13:00開始▶0~6歳児。歯ブラシ・コップ・母子健康手帳持参
- 歯科保健相談▶13・6/2日/13:45~14:15▶乳幼児、妊婦、中高年、一般、高齢者の義歯等相談
- こども心の相談(予約制)▶11日/13:30~14:30▶
- 老人精神保健相談(予約制)▶19・6/2日/13:30~14:30▶老人の痴ほう、不眠、うつ等専門医と保健婦による相談
- 心の相談(予約制)▶27日/9:30~10:30▶うつ、ノイローゼ、イライラ、社会復帰等専門医による相談
- 療育相談(予約制)▶10日/13:00~14:30▶心身障害の心配のある子ども。専門医、心理発達・福祉の相談
- 一般健康相談(有料・予約制)・妊婦健康相談(無料・予約制)▶7・21・6/4日/13:00~14:00▶診察・尿・血液検査・X線・心電図・エイズ検査ほか(妊婦健康相談は尿検査など、事業所の定期検診は申し込み)
- 検便・水質検査▶毎週月・火・水曜日/9:00~12:00▶有料。特殊項目水質検査などは第1・3月曜日

■日曜・祝日救急当番医

- 医師▶9:00~17:00 (芦屋市医師会 ☎32-2000)
- 5/2(日)鈴木小児科 高浜町7-2-105 ☎34-0766
 - 5/3(月)西川内科 船戸町4-1-401 ☎31-7789
 - 5/4(火)伊藤病院<外・内・整外>
大原町11-5 ☎22-4040
 - 5/5(水)上田内科 朝日ヶ丘町2-24 ☎34-1878
 - 5/9(日)宮川医院<泌> 翠ヶ丘町2-8 ☎32-0011
 - 5/16(日)野津医院<神> 精道町6-10-101 ☎32-0270
 - 5/23(日)荻野医院<内> 公光町4-17 ☎23-6226
 - 5/30(日)芦屋セントマリア病院<外・内>
大原町5-20 ☎23-1771
 - 6/6(日)伊藤病院<外・内・整外>
大原町11-5 ☎22-4040

- 歯科▶9:00~12:00 (芦屋市歯科医師会 ☎23-6471)
- 5/2(日)上住歯科医院 宮塚町11-24 ☎34-1560
 - 5/3(月)長谷川歯科医院 宮塚町7-11 ☎34-0212
 - 5/4(火)原田歯科医院 前田町3-7 ☎31-3033
 - 5/5(水)平嶋歯科医院 東山町29-18 ☎32-3380
 - 5/9(日)聖愛歯科医院 春日町1-11 ☎32-0356
 - 5/16(日)吉川歯科医院 呉川町5-12-202 ☎32-6178
 - 5/23(日)若林歯科 船戸町4-1-407 ☎22-4882
 - 5/30(日)渡辺矯正小児歯科 船戸町3-5 ☎31-5939
 - 6/6(日)明石歯科医院 公光町9-6 ☎31-1560

夜間在宅輪番●時間…夜間(毎日)21時~翌7時●問い合わせ…消防本部(☎32-2345)
 耳鼻いんこう科・眼科の急病診療●診療日…日曜日
 および祝日●時間…9時~16時●場所…尼崎医療センター(尼崎市水堂町3-15-20、☎06-436-8701)

病院便り 市立芦屋病院

『芦屋病院健康教室』がスタート

芦屋病院では、「療養講座」などを開催してきましたが、本年5月からより充実を図り、身近な健康問題をとりあげた「健康教室」がスタートします。この機会にぜひ、受講(無料)してください。

- 日時…原則として、毎週第3水曜日 13:30~
- 会場…芦屋病院 南病棟1階講義室

第1回目 5月19日「肥満」

●問い合わせ…芦屋病院総務課管理係(☎31-2156)

「すくすく・離乳食教室」

乳児のアトピー性皮膚炎等アレルギー疾患を上手に離乳食を進めて、予防しましょう。費用は無料です。

回数	日時	内容	会場
1回目	5月13日(木) 13:30~15:00	乳児とアレルギーについて 講師/田原クリニック院長 田原義和	保健センター
2回目	5月14日(金) 10:00~12:00	離乳食(前~中期)の 上手な進め方 調理実習・試食 講師/名村管理栄養士ほか	市民センター 料理室
3回目	9月22日(水) 10:00~12:00	離乳食(後期)の 上手な進め方 調理実習・試食 講師/名村管理栄養士ほか	市民センター 料理室

●調理実習はエプロン、ふきん持参●託児もあります
 ●定員…30人(予約制) ●申し込み…電話で保健センターへ

■肥満予防教室■ “健康的な減量を”

ふとりすぎないため、理想体重を求めて、上手に食べ、よく体を動かしましょう。費用は無料です。

回数	日時	内容	会場
1回目	5月18日(火) 13:30~15:30	肥満のメカニズム 健康的な食事療法 講師/名村管理栄養士	保健センター
2回目	5月19日(水) 10:00~11:30	運動療法 余分な脂肪の減らし方 ☆運動のできる服装で 指導/瀬戸山敏子	体育館・青少年センター
3回目	5月20日(木) 10:00~13:00	調理実習:低カロリー食品 を生かした献立 講師/名村管理栄養士ほか ☆エプロン・ふきん・材料 費500円を持参	市民センター 料理室

●定員…30人(予約制) ●申し込み…電話で保健センターへ

ご・あ・ん・な・い

募 集

！ホストファミリー

モンテペロ市からの学生親善使節のお世話をしてくださる家庭を募集します。
 学生は7月中旬から市内に滞在し、1週間単位で各家庭にホームステイします。
 申し込みは、5月15日(土)までに芦屋市国際交流協会(☎34-6340)、または国際交流課(☎38-2008)へ。

！障害者運動会等のボランティア

●対象…18歳以上の男女 ●内容…障害者(児)の社会参加を対象とした運動会・キャンプ等の介助 ●申し込み…福祉課障害福祉係(☎38-2043)

！「芦屋市展」のアルバイト

●日時…6月13日(日)9:00~17:00・15日(火)9:00~22:00・20日(日)13:00~17:00 ●内容…作品の搬入、陳列、搬出業務 ●時給…890円 ●資格…男子大学生 ●募集人員…10人 ●締め切り…5月21日(金)(先着順) ●問い合わせ…市民センター文化事業係(☎31-4995)

！国税専門官

●資格…大学卒業程度・昭和41年4月2日~昭和47年4月1日生れのかた ●受付期間…5月6日(木)~17日(月)(5月17日消印有効) ●問い合わせ…大阪国税局人事第二課(☎06-941-5331)または芦屋税務署(☎31-2131)

！警察官・交通巡視員

●受け付け…5月25日(火)まで ●採用予定人員…男子警察官75人・婦人警察官5人・交通巡視員10人 ●問い合わせ…芦屋警察署(☎23-0110)

！労働基準監督官

●資格…大学卒業程度・昭和39年4月2日~昭和47年4月1日生れのかた ●受付期間…5月6日(木)~17日(月) ●問い合わせ…西宮労働基準監督署(☎0798-26-3733)

おしらせ

！国民年金保険料の免除の申請は5月末日までに

国民年金に加入している人は、保険料を納めなければなりません。病気で働けなくなったり、経済的な理由により、どうしても保険料を納めることが困難な時は、申請により免除を受けることができます。ただし、所得等の制限あり。
 今年度の免除を希望されるかたは、5月末日までに申請してください。
 問い合わせは、保険年金課年金係(☎38-2036)へ。

！歴史教養講座

●日時…5月29日(土)14:00~15:30 ●会場…美術博物館講義室 ●テーマ…四季耕作図の世界 ●講師…明珍健二氏(栗東町教育委員会) ●費用…無料 ●申し込み…はがきに歴史教養講座希望と書いて、

5月22日(土)(消印有効)までに、美術博物館(伊勢町12-25 ☎38-5432)へ

！たんの節句の会

●日時…5月8日(土)13:00~15:00 ●会場…精道幼稚園園庭・遊戯室 ●対象…就学前の子どもと保護者 ●費用…無料 ●問い合わせ…子育てセンター(☎31-8006)

！社会教育登録団体追加登録

地域での学習グループの活動を支援するため、団体登録の申請受け付けを行います。(平成4年度に手続きされた団体は今回不要です)申し込みは6月1日~15日に社会教育文化課(☎38-2091)へ。

！図書館の催し

＜金曜シネサロン＞ -笠智衆の世界-
 ●日時…毎週金曜日、13時30分 ●会場…2階集会所 ●内容…『東京物語』(7日)『秋日和』(14日)『晩春』(21日) ●折り紙教室 ●日時…5月12日(水)10時~12時 ●会場…2階集会所 ●対象…成人 ●講師…段谷貞子氏、鷹岡満寿子氏 ●費用…無料 ●内容…おとうさんの顔ほか ●持ち物…折り紙、はさみ、のり
 <子どもおはなしの会>
 ●日時…5月1日、8日、15日、22日、いずれも土曜日、小学1年生以上14時~14時30分、3年生以上14時30分~15時 ●会場…図書館おはなしの部屋
 <打出分室子どもおはなしの会>
 ●日時…5月1日(土)、15時~15時30分 ●会場…打出教育文化センター ●問い合わせは、図書館(☎31-2301)へ。

！特別整理(蔵書点検)休館について

蔵書点検のため、図書館本館・打出分室・大原分室は5月25日(火)から6月8日(火)まで休館・休室します。
 公民館図書室は6月1日(火)から6月8日(火)まで休室します。
 なお、図書館は5月6日(木)館内整理のため休館します。

！身体障害者移動相談

●日時…5月19日(水)9時30分~ ●会場…宝塚市総合福祉センター ●対象者…身体障害者手帳所持の肢体不自由者 ●内容…車いす等補装具の相談 ●問い合わせ…福祉課障害福祉係(☎38-2043)

！赤十字社員増強運動月間

日本赤十字社は、国際救護活動・国内災害に備え救援体制の充実・献血・医療・看護婦養成などの事業を行っています。これらの事業を拡充するため、5月を赤十字社員増強運動月間と定め、皆さんに社費を納めていただき、社員として参加していただくことを目指します。奉仕団員・推進員がお宅を訪問しますので、ご理解とご協力をお願いします。問い合わせは、日赤芦屋地区(保健福祉部総務課☎38-2040)へ。

！社会福祉協議会の催し

＜高齢者健康相談>
 ●日時…5月27日(木)14時~16時 ●会場…福祉会館 ●内容…専門医による相談・

助言

＜お茶のみ友達紹介>
 ●日時…5月15日(土)10時~15時 ●会場…福祉会館115室 ●対象…男60歳女55歳以上の独身のかた
 <痴ほう性老人相談>
 ●日時…5月12日(水)14時~16時 ●会場…福祉会館 ●内容…専門医による助言、託老ルームの利用方法等
 <第7回高齢者「会食懇談会」>
 ●日時…5月24日(月)12時~ ●会場…老人福祉会館 ●対象…市内70歳以上のかた ●費用…500円 ●定員…50人 ●内容…会食をしながら懇談とアトラクション
 問い合わせは、社会福祉協議会(☎32-7530)へ。

！宅地防災相談

●日時…5月20日(木)14:00~16:00 ●会場…市役所北館2階第1会議室 ●問い合わせ…都市計画部総務課(☎38-2071)

！危険物取扱者試験

●試験日…6月20日(日) ●種類…乙種全種、丙種 ●願書受け付け…5月10日~13日 ●問い合わせ…消防本部予防課危険物係(☎32-2345)

！5月は水防月間

梅雨期を迎え、気象情報に注意しましょう。非常時に備えて、ふだんから家族みんなでよく話し合っておきましょう。
 問い合わせは、消防本部警防課(☎32-2345)へ。

！水防訓練

●日時…5月18日(火)10:00~11:00 ●場所…芦屋川川尻 ●内容…消防職員による水防工法 ●問い合わせ…消防本部警防課(☎32-2345)

！たっぷり休もうゴールデンウィーク

労働省では、連続休暇普及促進に努めています。5月は思い切って連続休暇を実現するよう、事業主のご理解をお願いします。
 問い合わせは、兵庫県労働部労働福祉課(☎078-341-7711)へ。

！国民金融公庫から

平成5年度から融資制度が改善され、一層ご利用いただきやすくなりました。
 問い合わせは、国民金融公庫東灘支店融資相談係(☎078-842-3301)へ。

寄 付

(敬称略)3/9~4/9

保健福祉部総務課取り扱い分
 [社会福祉のために]▷3000円、匿名社会福祉協議会取り扱い分
 ▷1万円、芦屋地区更生保護婦人会▷2万6390円、匿名▷5000円、K・N
 日赤芦屋市地区取り扱い分
 [雲仙岳噴火災害義援金]▷5000円、匿名教育委員会総務課取り扱い分
 [教育振興のために]▷予防医学・家庭医学関係書173冊、住友生命保険会社阪神支社▷日本古典文学体系第1期67冊、小中治子

ご寄付ありがとうございました。ご趣意を生かした運用をはかります。



光化学スモッグにご注意を

光化学スモッグの発生しやすい季節になりました。光化学スモッグは、風が弱く、日差しが強い日によく発生します。
 市では、五月一日から十月末日まで監視体制をとり、「予報」や「注意報」などを市内全域に発令し、注意を呼びかけます。発令されると、広報紙や広報車を公衆施設(学校園・派出所・特定郵便局等)に掲げます。「警報」以上になりますと、モックは、風が弱く、日差しが強い日によく発生します。発令したときは、①できるだけ外出を控え、屋外での活動を避けてください②目やのど・鼻に痛みを感じたときは、洗眼やうがいなどを行ってください
 問い合わせは、環境部環境保全課(☎2051)へ。

毎月20日は

「阪神地域ノーマイカーデー」

5・6月 大型ゴミの収集日

町名・地域	5月	6月
山芦屋・西山・西芦屋	17	14
朝日ヶ丘	18	15
伊勢・竹園・浜芦屋・松浜	19	16
月若・三条・平田・奥池地区	20	17
茶屋之・大樹・公光・業平・上宮川	21	18
宮塚・平田北	22	19
楠・春日	24	21
六麓荘・岩園	25	22
船戸・松ノ内・清水・前田	26	23
山手・奥山・三条南	27	24
東山・東芦屋	28	25
打出小槌・若宮・打出	1 29	26
大東・呉川	3 31	28
翠ヶ丘	4	1 29
南宮・西蔵	5	2 30
大原・親王塚	6	3
津知・川西・精道・宮川	7	4
浜	8	5
高浜1~4	10	7
高浜5~9	11	8
若葉1~3・緑	12	9
若葉4~7	13	10
浜風・新浜	14	11
潮見	15	12

フリスビー+ゴルフ

ディスクゴルフ講習会

たった一枚の円盤で思いっきり遊ぼう!

◇日時・会場

- 5月8日(土) 中央公園芝生広場
 - 5月12日(水) 岩ヶ平公園
 - 5月14日(金) 東浜公園
 - 5月19日(水) 朝日ヶ丘北公園
 - 5月21日(金) 西浜公園
- ※いずれも10:00~12:00

- ◇対象 市内在住・在勤・在学のかた
 - ◇受け付け 当日会場にて15分前より
 - ◇参加料 無料
 - ◇準備するもの 運動のできる服装
- 問い合わせ ●体育館・青少年センター体育係(☎31-8228)



5月●阪神間のイベント情報

【尼崎市】関西歌劇団オペラ「フィガロの結婚」/6月5日 18:00~、6日14:00~/SS席10,000円ほか/アルカニックホール/06-487-0810 【西宮市】第33回西宮市民コーラス大会/5月23日/13:00~16:00/無料(要整理券)/アミティホール/0798-33-3111 【伊丹市】地球音楽シリーズ13 民俗の歌舞-韓国「ウリ国楽学会」/5月18日/19:00~/当日3,000円ほか/アイフォニックホール/0727-80-2110 【宝塚市】第82回宝塚植木まつり/5月20日~23日/10:00~17:00/無料/山本園芸流通センター/0797-71-1141 【三田市】第4回シティ・フレッシュ・コンサート/5月8日/19:00~21:00/700円/三田市民会館/0795-63-1111 (行催事名/日程/時間/費用/場所/問い合わせ)

水道料金のお支払いは便利で確実な「口座振替」で

- お留守がちの方などにはたいへん便利です。
- お申し込みは、預金口座届出印と、最近お支払いになった水道料金の領収書をご持参のうえ、金融機関または郵便局で。



問い合わせ ●水道部営業課料金係☎38-2082

市民のひろば



在校生に迎えられる新1年生(精道小にて)

中庸の道

茶屋之町 長谷 妙子

ただ今、日本列島は南から北へ桃色に染め上がっています。この時期になると、必ず思い出す言葉があるのです。

二十数年前、私の長男が中学入学式後、各クラスの担任の先生より親子に話がありました。その時、「中庸を得る」という言葉を聞いたのです。偏らず常に変わらぬことと説明されました。何が起きても両極を考へ、物事が順調良くいっても、高ぶらず、悪くなっても動じないよう心がけてきたつもりでしたが、忘れ得ぬ教訓の一つでございます。

八木秀次氏を思う

精道町 奥山 泰康

芦屋市は、谷崎潤一郎記念館を建設し、文豪のご功績と芦屋の関係を大切にしています。宮川町の谷崎先生の住居には、その後富田碎花先生が住まれました。富田先生のご功績も市は大切にしています。

小生の子供の頃、宮川町にもう一人忘れてはならない偉大な先生が住んでおられました。先日、日本経済新聞に、八木秀次先生のことを激賞してありましたが、八木先生は、有名な八木アンテナの発明者で、当時は大阪大学の教授としておられたと記憶しております。現在の県立芦屋高校の東北の角のちようど対角の所に住まいがありました。偶然でしょうか、富田先生の家の西約百メートルのところあたりでしょうか。

北村市長さんは、芦屋は小さい大都市と表現されています。大賛成です。文学だけでなしに、科学者の先輩市民のご功績もより広く現在の市民に理解されるよう工夫をしていただければ有り難いです。



第6回芦屋さくらまつり「モデル撮影会」にて

投稿募集

市民のひろばは市民の皆さんのページです。皆さんが感じられたこと、意見等なんでも結構ですので五百字程度でお送りください。

なお、街角の風景、家族のスナップ等の写真に一言コメントを書き添えたもの、俳句、詩も受け付けていますので、投稿をお待ちしています。また、アコちゃんだよりのコーナーでは街の話題を掲載していますので、皆さんのお近くで催し、話題等がありましたらご連絡ください。取材に伺います。

住所・氏名・年齢・電話番号を記入のうえ、広報課(〒659芦屋市精道町七二六、☎2006)へ。掲載させていただいたかたには薄謝を呈します。

ふるさと自然探訪

芦屋川の風物詩、クレソンとカワヂシャ

初夏、河畔を彩る花

芦屋川河畔の桜が葉桜に変わる頃、川岸に沿ってこもりと群生した緑の中に真っ白い花が一斉に開花します。



オランダガラシの花の秘密は、茎から簡単に根が芽生え、流れついた所で着生して根を伸ばし広がっていくこと、大量の種子をつくってばらま

芦屋で最初に見たのは、一九七八(昭和五十三)年頃で、開森橋の上手堰堤下に小さな群落があったのを



オランダガラシの実(クレソン)の実

シロチョウウなど多数の昆虫が吸蜜に飛来します。クレソンとともに、初夏、河畔に群生している植物にカワヂシャ(ゴマノハグサ科)があります。一メートル余りの草丈で淡紫色の可愛い花をたくさんつけます。川に生えるチシャ(レタス)の意味で、若い葉は生食やおひたしなどにして食べられます。



芦屋川畔のカワヂシャ

わたしの伝言板

- 【幼児体操(金太郎クラブ)会員募集】 ●日時…毎週月・木曜日、15時～16時10分(年少)、16時20分～17時45分(幼稚園児) ●会場…体育館・青少年センター ●対象…3～4歳児、5～6歳児、いずれも若干名 ●会費…5000円(入会時にスポーツ保険等1000円) ●受け付け…活動日の15時～18時に会場で ●連絡先…半田(☎078-412-5902)
- 【アシア・ダックスバドミントンクラブ会員募集】 ●日時…毎週土曜日18時～21時 ●会場…体育館・青少年センター ●連絡先…松崎(☎22-7426) または、練習日に会場まで
- 【子育てを真剣に考える親の会】 ●日時…5月9日(日)13時30分～16時30分 ●会場…市民センター ●参加費…1500円 ●内容…子どもの理解や考え方についてのフリートキングと具体的な係わりかた ●連絡先…芦屋母親ノート法研究会・火置(☎31-2945)
- 【芦屋隣国を知る会】 ●日時…5月13日(木)14時～16時 ●会場…市民センター217室 ●内容…中国と日本の文化(その2)-中国から見た隣国、日本の姿 ●講師…周学軍氏(元神戸外大日中交換講師) ●会費…一般800円、会員費4000円(年6回分) ●連絡先…甲田(☎22-8882)
- 【社会福祉セミナー】 ●日時…5月15日(土)16時～18時 ●会場…芦屋みどり福祉作業所(浜町2-8) ●内容…社会福祉士試験を学ぶ ●連絡先…芦屋みどり福祉会・大澤(☎31-4001)
- 【難聴者の会・5月例会】 ●日時…5月16日(日)13時30分～ ●会場…福祉会館114室 ●対象…難聴者・中途失聴者・高齢難聴者(要約筆記あり) ●連絡先…佐藤(☎22-2617)
- 【富田碎花研究会】 ●日時…5月20日(木)14時～16時 ●会場…市民センター217室 ●講師…宮崎修二郎氏(大阪芸術大学講師) ●会費…3ヵ月500円 ●連絡先…坂野(☎32-1553)
- 【第11回芦屋バドミントン協会長杯】 ●日時…5月30日(日)9時～18時 ●会場…体育館・青少年センター ●内容…混合ダブルス競技 ●資格…市内在住・在勤の一般のかた ●費用…1人1000円 ●申し込み…5月15日(土)までに田熊(☎32-9361、17時以降)



芦屋国際ファンランが10周年に

春、四月十一日に満開の桜や緑いっぱい歩道を走りぬける芦屋浜シーサイドタウン特設コースで、十周年記念「ユニセフカップ'93芦屋国際ファンラン」が開かれました。ファミリー三からベテランズ十まで、約五千六百人がそれぞれ種目にわかれ、健脚を競いました。

当日は、風も強く少し肌寒さを感じましたが、走りきった後のさわやかな顔は、みんな満足そう。多くのかたが中央公園でお花見を兼ねビールや健康ドリンクを手に弁当などを広げて、楽しい一日を過ごしていました。

アコちゃんだより



子どもたちの春休みに、親子で市などの施設に親しみ、理解を深めていただくこと、今年も去る三月二十六日(金)に「親子施設見学会」を実施しました。

今回は、午前中に新しい市庁舎北館や議場屋上などを見学したあと下水処理場へ。ふだん使っている水がどのように処理されているのか、説明をしながら作業行程を実際に見ていただきました。午後からは県の海洋体育館で、クルーザーでの芦屋沖の海上見学や、カヌー講習などを楽しみました。まだ少し風は冷たかったものの、うららかな日差しをいっぱい浴びて、楽しい春の一日となりました。



下水処理場で顕微鏡をのぞき込む参加者

親子で楽しい1日を 春休み親子施設見学会を実施